

経営協議会議事要録（第82回）

日時：令和5年1月24日（火） 13時00分から14時30分

場所：岩手大学事務局第一会議室及びオンライン会議

出席者：磯田文雄 委員（花園大学 学長）
小野昭男 委員（小野食品(株)代表取締役）
榎野信治 委員（(株)テレビ岩手代表取締役社長）
國井秀子 委員（芝浦工業大学客員教授）
澤藤隆一 委員（一祐会電気電子情報科会東京支部相談役）
田口幸雄 委員（(株)岩手銀行代表取締役会長）
千田ゆきえ 委員（(株)千田精密工業代表取締役）
小川 智 委員（学長）
藤代博之 委員（理事（総務・戦略企画担当）・副学長）
喜多一美 委員（理事（教育・学生担当）・副学長）
水野雅裕 委員（理事（研究・地域連携担当）・副学長）
佐々木 強 委員（理事（財務・労務担当）・事務局長）
加藤裕一 委員（理事（経営企画担当））
欠席者：八重樫 幸治 委員（岩手県副知事）

陪席者：比屋根哲（副学長（総合科学研究科・生涯学習担当））、藪 敏裕（副学長（国際連携担当））、海妻径子（副学長（ダイバーシティ・環境マネジメント担当））、山本欣郎（副学長（情報統括・図書館担当））、阿部 健（監事）、下田栄行（監事）、吉澤和弘（顧問）、横山英信（人文社会科学部長）、境野直樹（教育学部長）、八代 仁（理工学部長・理工学研究科長）、伊藤菊一（農学部長）、木村賢一（連合農学研究科長）、村上賢二（獣医学研究科長）、山口敬一（学務部長）、瀧田秀樹（研究・地域連携部長）、佐藤美樹（法人運営部長）、小野寺学（法人運営部次長）

議事に先立ち、前回議事要録について原案のとおり確定することとした。

議 題

1．国立大学法人岩手大学役員等体制について

学長から、国立大学法人岩手大学役員等体制について諮る旨が述べられ、資料に基づき、新規に理事1名を選考し令和5年4月1日付けで任命予定であること、また、新規の副学長3名の選考は本会議の議を経る必要があるため審議する旨の説明があった。

審議の結果、原案のとおり了承し、学長から、令和5年度の当会議委員について報告があった。

2．その他

なし

報 告

1．令和5年度国立大学法人運営費交付金予算額等の伝達について

佐々木理事・事務局長から、資料に基づき、令和5年度国立大学法人運営費交付金予算額等の伝達について報告があった。岩手大学分の配分のポイント及び運営費交付金等伝達概要の説明があり、文部科学省から示された「成果を中心とする実績状況に基づく配分」の評価結果は昨年度より改善されていること、また、「若手研究者比率」に関しては人事計画を立てて取り組んでいるとの付言があった。

2．岩手大学統合報告書2022について

佐々木理事から、これまでの「財務レポート」に内容を追加して、「岩手大学統合報告書2022」を作成したとの報告があった。

3．学務関係等報告について

喜多理事・副学長から、資料に基づき、学生の課外活動及び令和5年度入試の実施状況（学部・大学院）について報告があった。また、女子学生の志願者数は、まだ未実施の入試があるため今後集計されるとの付言があった。

4．その他

なし

意見交換1：第四期中期目標期間における増収計画（案）について

佐々木理事・事務局長から、資料に基づき、第四期中期目標期間における増収計画（案）について、目的・概要、計画のポイント、本学の財政状況及び計画（案）の各項目の説明があり、併せて、増収策の一つの駐車場整備について紹介があった。その後、学外委員から意見が出され、学長から、本日のご意見を参考にさせて頂くことが述べられた。

意見交換2：地域協創活動の促進について

学長から、資料に基づき、学長から、地域協創活動の促進について、提案理由・目的及び令和5年度の概算要求の概要の説明があり、本日は、学内カンパニー2社を紹介する旨が述べられた。

次いで、「Anonas Lighting（アノナスライティング）」及び「岩手大学クラフトビール部」から説明があり、その後、学外委員と種々質疑応答及び意見交換がなされた。

最後に、学長から、当会議を閉会する旨が述べられ、次回は給与規則の改正を予定しており、3月17日の給与支給日に遡及して支給する予定であることから、第83回は、2月下旬から3月上旬にかけて「紙上会議」でお願いしたいこと、また、その次の第84回は、令和5年3月22日（水）に経営協議会を13時から、学長選考・監察会議を14時40分から開催することが述べられた。